

都城市立高崎中学校 2025年2月28日(金) 文責:教頭



高崎中学校だより

生徒が生き生きと活躍する「生徒が主役の高中」



たちばな奉仕クラブから本の寄贈

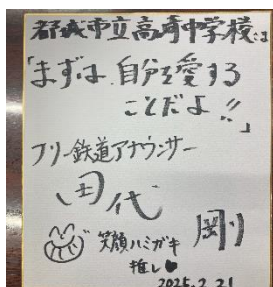
2月19日(水)にたちばな奉仕クラブ様より図書の本の寄贈贈呈式がありました。谷口会長、稲村副会長、黒木支所長が来校され生徒会3役に寄贈図書の本の目録が贈呈されました。「今後も本を読んで大いに学んでほしい。」と激励の言葉をいただきました。

毎年、たちばな奉仕クラブの寄贈図書は、図書室前の廊下に「たちばな文庫」として生徒に親しまれています。本年も寄贈ありがとうございました。



令和6年 立志式2月21日(金) 記念講演「まずは、自分を愛することだよ」 講師 フリーアナウンサー:田代 剛

2月21日(金)に高崎福祉保健センターで立志式(2年生)を行いました。また、記念講演ではフリーアナウンサーの田代剛さんに「まずは自分を愛することだよ」という題でご講演いただきました。HP内でその様子をアップしていますのでご覧ください。田代さんに元気をもらった2年生、今後の成長が楽しみです。



高崎未来予想図発表:3年生

2月21日(金)に高崎まちづくり協議会鶴田会長をはじめ3名が、3年生高崎未来予想図の発表を参観されました。生徒たちからは様々なアイデアが提案され、真剣に高崎の未来について考えることができました。まちづくり協議会の皆様ご協力ありがとうございました。



教頭の霧島日記

～春はあけぼの 令和6年度もあとわずか～

2月15日(日)「都城教育の日」記念講演では、元アーティスティックスイミング日本代表コーチ井村雅代さんのお話をお聞きすることができました。

長年日本代表のコーチを務め、また、海外でもコーチ経験のある井村さんの話は90分が短く感じました。「コーチの語源は、馬車が安心安全に目的地まで運ぶ」ことを意味するそうです。つまり、生徒や選手の目標達成の手助けをする存在がコーチ(指導者)なのです。選手が望む目標を達成するために練習にこだわり、結果にこだわる姿勢が、世界選手権シングルス優勝という結果につながったのでしょう。

「金メダルには金メダルの努力。オリンピック出場にはオリンピック出場の努力。目標によって、努力の質は違います。」とも言われました。

2月21日には左記にもありますように、立志式記念講演でフリーアナウンサーの田代剛さんに講演いただきました。

やりたいこと、夢や目標がある方は、情熱があり、その熱い思いに元気をもらいました。日頃、わかってはいても「無表情」や「難しい顔」をして仕事をしている自分がいます。笑顔や元気を保つのは、難しいものです。田代さんの話を聞き、セルフマネジメントの大切さを痛感しました。

さて、「春はあけぼの、やうやう白くなりゆく山ぎは」(枕草子)とはよくいったものです。最近、夜明けの時間がだんだんと早くなっています。霧島連山も朝もやに包まれてきれいです。6時30分ごろ学校を開錠するのですが、先月までは懐中電灯片手に暗い中でしたが、今月終わりからは、鍵穴もはっきり見え、電灯がなくても十分明るくなっています。

少し暖かくなり、春を感じ始める季節です。いよいよ令和6年度も終わりが近づいています。来週には県立高校一般入試があります。目標達成に向けて全職員で最後まで支えていきたいと思えます。安心安全に送り届けるまでが指導者(コーチ)の仕事です。

そして、3月16日は卒業式です。寒暖差があり、体調管理が難しいですが、「笑顔」「元気」をセルフコントロールしながら有終の美を飾ってほしいです。残り1か月最後までご支援・ご協力よろしくお願いいたします